

令和8年度 志布志市立安楽小学校グランドデザイン

- ◆鹿児島県教育大綱 ◆大隅教育事務所重点施策 ◆志布志市教育大綱 「志」を高める教育の推進
- ◆志布志市のきりり輝く三つの教え 「煮しめ」の教え 「つけあげ」の教え 「にぎりめし」の教え

学校教育目標

「自ら学び、考え、行動し、心豊かでたくましく生きる安楽の子どもを育てる」

〈めざす学校像〉

- 1 明るく、元気で、笑顔のある学校
- 2 子ども一人一人を大切に作る学校
- 3 保護者・地域に愛され信頼される学校

〈めざす子ども像〉

- 1 自ら学び、考え、主体的に判断し、行動できる子【考える】
- 2 他人を思いやり、助け合いながら生活できる子【協力する】
- 3 たくましい心と体で粘り強く最後までがんばる子【がんばる】

〈めざす教師像〉

- 1 教育愛に燃え、信頼される教師
- 2 子ども一人一人に確かな力をつける教師
- 3 自己研鑽に励む教師

安心・安全でみんなが楽しく、みんなが大好きな安楽小にするための取組の重点

考える〔知〕

- 標準学力検査（NRT）5.0以上（1人3ポイントアップ）
- 鹿児島学力・学習状況調査、全国・学力学習状況調査県平均以上
- 単元テスト80%以上100点チャレンジ

協力する〔徳〕

- いじめ・不登校未解決「0」
- 教科の指導と生徒指導の一体化（発達支援的生徒指導の場）
- 発達の段階に応じたボランティア活動の推進（スタンプ活動）

がんばる〔体〕

- 新体力テスト 県平均以上と昨年の自分越え
- チャレンジかごしまへの全年1種目申告
- 校内事故「0」
- むし歯治療率 80%以上

共通実践事項

- 人権教育の充実（Momの実践）
- ウェルビーイングを意識した教育活動（Win-Winの関係）
- 学習の約束10項目の徹底（躰）
- 「形は心」の見届け（自己調整力・自己指導力の育成）
- 「わかる」喜びを「できる」自信につなげ、自己肯定感を醸成する授業の構築（底力のある授業）

- 1 主体的・対話的で深い学びの具現化（表現力「書く力」「話す力」の育成）
- 2 授業力向上の手立て（「大隅終末ベーシック」による授業構想と実践・見届け）
- 3 基礎的・基本的事項の定着（粘り強く・繰り返し）
- 4 活用力向上のための指導の工夫（横の子タイムの充実）
- 5 学業指導の徹底（聞き方・話し方・鉛筆の持ち方）
- 6 個人研修の充実

- 1 生徒指導の充実（児童理解からのスタート）
- 2 道徳教育の充実（「考え、議論する」道徳の授業実践）
- 3 「あんらくっ子宣言」を通じた心の教育の推進
- 4 特別支援教育の充実
- 5 心を磨く教育環境の充実（「形は心」の教育の推進）
- 6 地域を生かした体験活動の充実（学校地域協働活動）
- 7 清掃・美化活動の充実とボランティア活動の推進

- 1 運動好きな子供の育成（一校一運動「縄跳び」、チャレンジかごしまへの挑戦）
- 2 教科体育・全校体育の充実（運動の特性を押さえた教科体育の実践）
- 3 忍耐力・規範意識の向上
- 4 健康教育の充実（健康な生活習慣、感染症対策の徹底、性教育、食品ロスに関する取組、メディアコントロール）
- 5 安全教育の充実（危険予知能力の育成、地震・津波、交通安全、水害、不審者対応）

家庭・地域や関係機関との連携

- 1 家庭学習の充実と定着
 - ・家庭学習時間の確保と見届け
 - ・家庭学習定着週間の実施（每学期1回）
- 2 家庭の教育力の向上
 - ・学級PTA、学校だより等による啓発
 - ・家庭教育学級、「わかあゆ会」の充実
- 3 地域学校協働活動の積極的活用（様々な体験・交流学习）
- 4 小・中連携、幼保小連携の推進（架け橋プログラムの作成及び推進）
- 5 安楽大橋協議会との連携を図った取組の推進及び継続（進化）
- 6 学校運営協議会での熟議による学校経営の更なる推進及び充実